

下長中学校1年生の皆さんが「水辺の楽校」で環境整備活動実施 平成22年10月8日

10月8日(金)、八戸市立下長中学校1年生の生徒の皆さんが、馬淵川「水辺の楽校」で環境整備活動を行いました。参加した生徒と先生方約220名の皆さんは、ワンドの清掃を行ったり、各班毎の研究テーマに沿った調査等を実施しました。出張所からも参加させていただき、さわやかな秋晴れのもと、私たちも非常に貴重な1日を体験することができました。下長中学校のみなさん、ありがとうございました。



出発前に中学校の体育館で「水の話」というタイトルで、水の大切さについてお話ししました。



午前中は、清掃活動を実施。ワンド内やその周辺のゴミ拾い等を行いました。



水棲生物を調査する班は、トラップをしかける等の方法でワンド内の生き物を探します。



見つかった生き物は、写真を撮ったり、図鑑で調べる等の確認をした後、ワンドにリリースされました。



水質調査をする班は、馬淵川の水をパックテストを使って水質測定したり、透視度を測る等の調査を行いました。



活動の最後は質問コーナー。外来種についての質問も多く、答える側もたいへんでした。皆さんは環境について非常に関心があり、活動を通じてさらに深まったようでした。